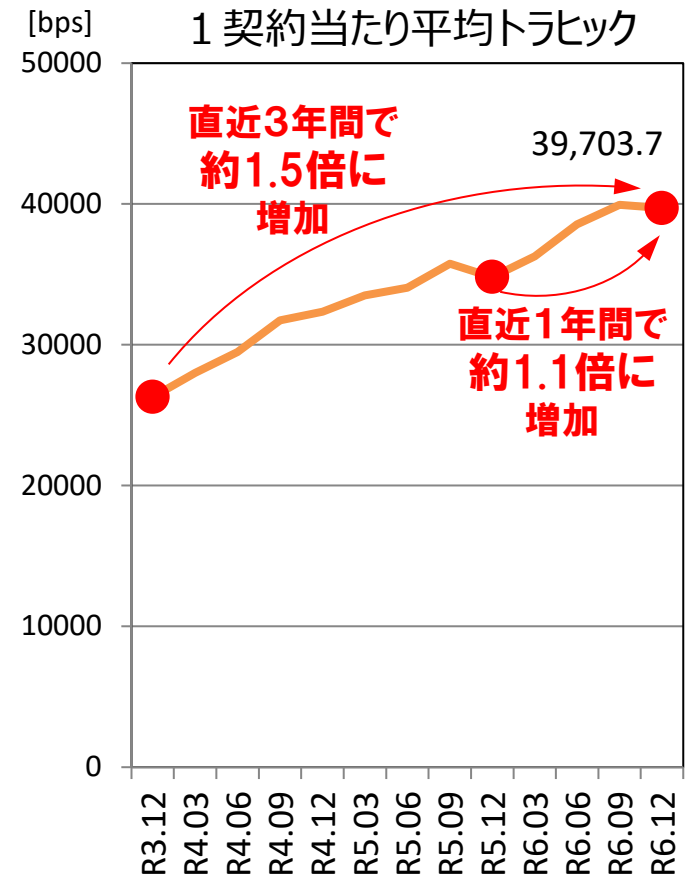
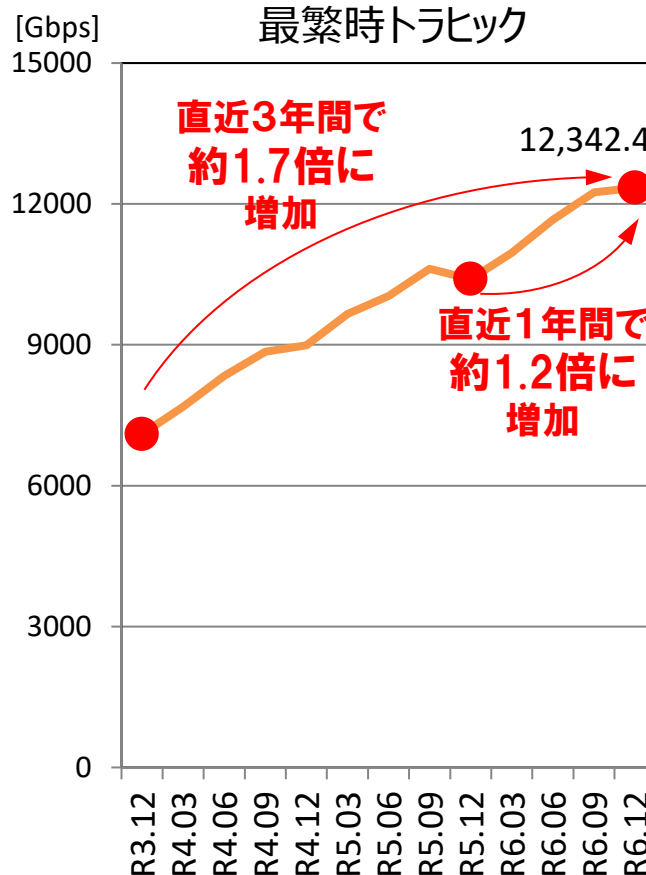
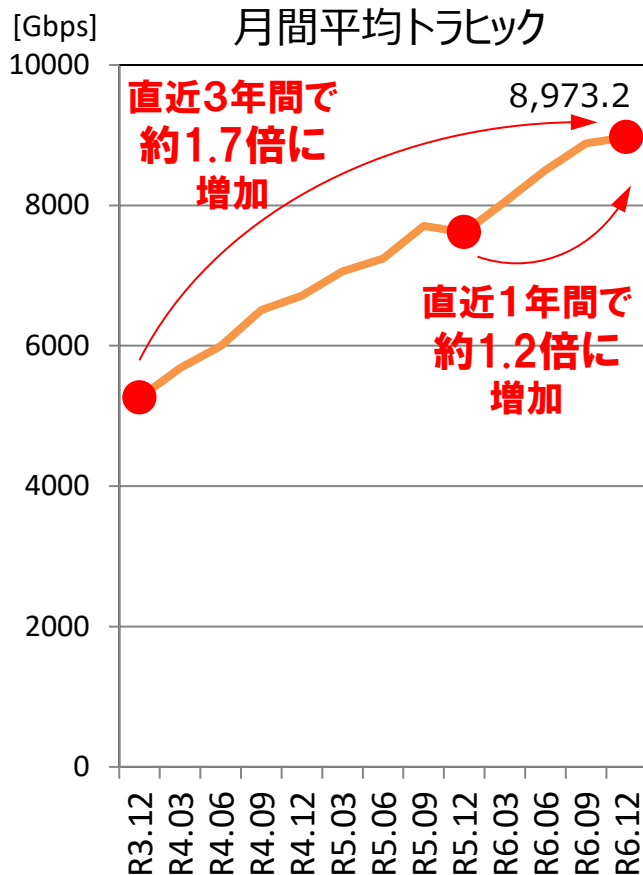


移動通信トラフィックの現状（令和6年12月）

1

- 移動通信事業者6者（NTTドコモ、KDDI（沖縄セルラー電話含む）、ソフトバンク、楽天モバイル、UQコミュニケーションズ、Wireless City Planning）の報告を基に移動通信のトラフィック量（非音声）のデータを集計・分析
- 令和6年12月の移動通信トラフィック集計値は、
 - ・ 月間平均トラフィック 8,973.2 Gbps（1年間で約1.2倍（+17.8%）、3年間で約1.7倍（+70.6%））
 - ・ 最繁時トラフィック 12,342.4 Gbps（1年間で約1.2倍（+18.6%）、3年間で約1.7倍（+73.9%））
 - ・ 1契約当たり平均トラフィック 39,703.7 bps（1年間で約1.1倍（+14.4%）、3年間で約1.5倍（+51.5%））

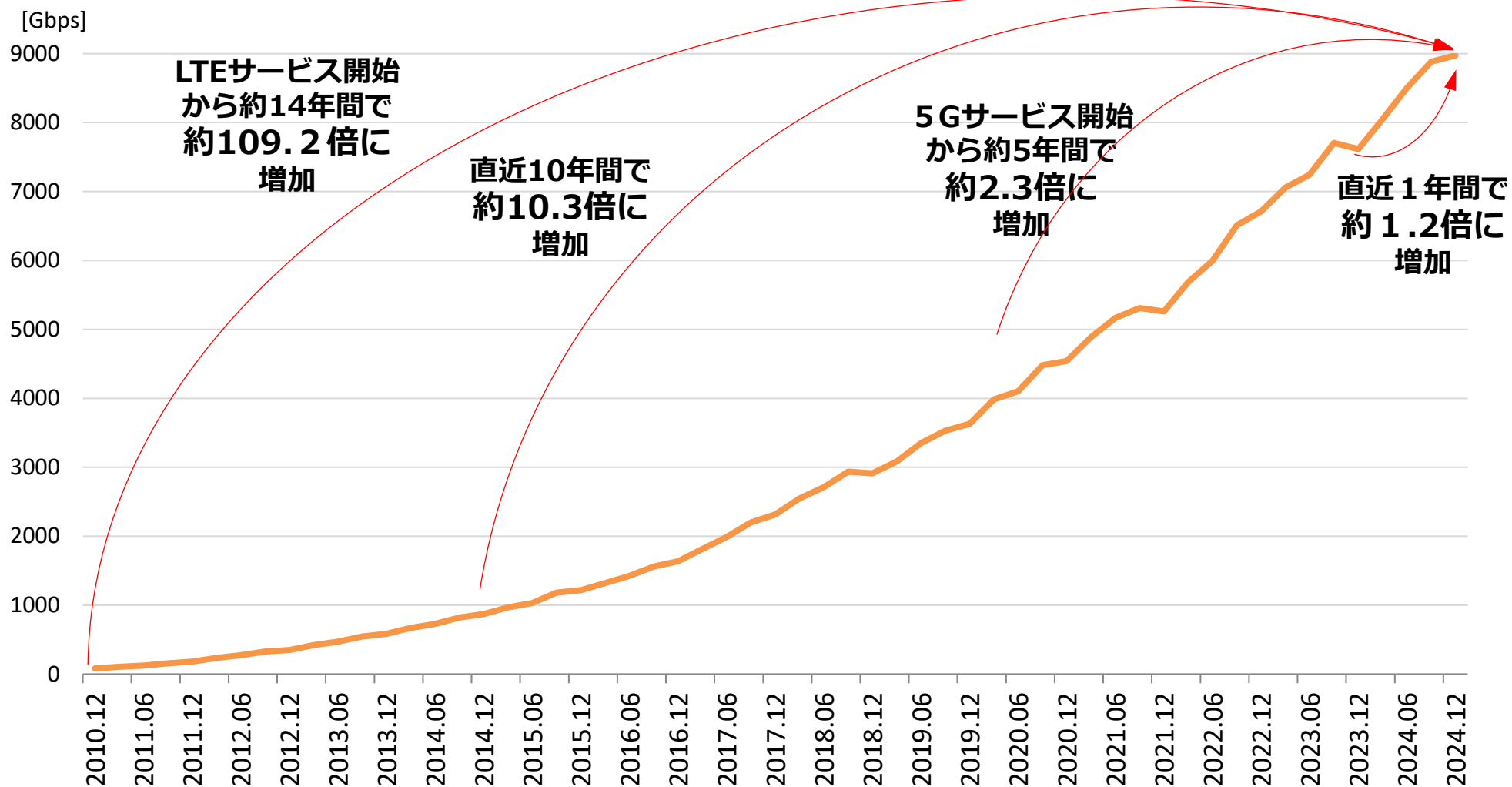


(参考) 移動通信トラヒックの長期的推移

2

- 移動通信トラヒック（月間平均トラヒック）は急増しており、直近10年間で約10.8倍に増加
- LTEサービス開始（2010年12月）から約14年間で約109.2倍、5Gサービス開始（2020年3月）から約5年間で約2.3倍に増加

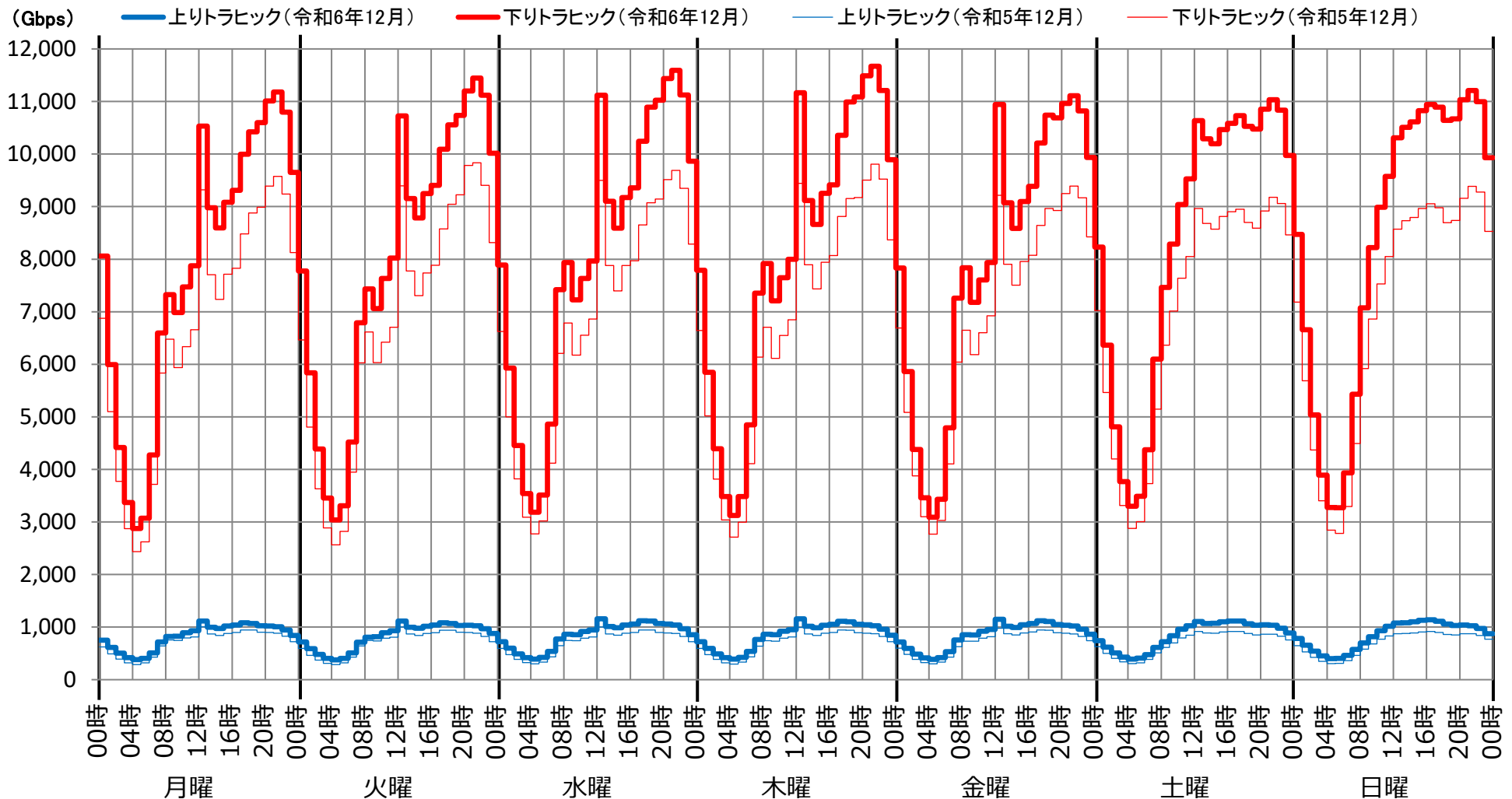
月間平均トラヒックの推移（2010年12月から2024年12月）



(参考) 移動通信トラフィックの時間的推移

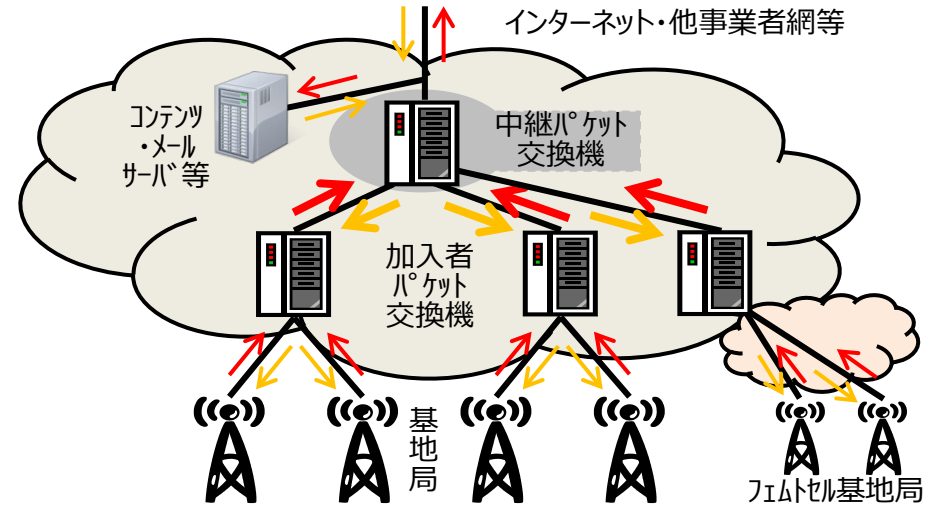
3

- 平日は、朝から徐々に下りトラフィックが増加し、12時頃に一時的なピーク、21～22時頃に最大
- 休日は、朝から昼にかけて急激に下りトラフィックが増加し、その後おおよそ一定のトラフィック
- トラフィックの傾向は、1年前（令和5年12月）と同様



集計方法

- 中継パケット交換機（GGSN／EPC）相当にて計測・集計
（詳細な計測箇所は各事業者により異なる。）
－上り・下り別、1ヶ月間、1時間単位で計測し、集計
- 次のトラフィックを含む
－IMT-2000のデータトラフィック
－キャリア内で折り返してインターネット等へ出ないトラフィック
－フェムトセル基地局の携帯無線通信に係るトラフィック
－MVNO（仮想移動体通信事業者）に係るトラフィック
- 次のトラフィックを含まない（中継パケット交換機を経由しないため）
－音声（通話）トラフィック
－公衆無線LANを経由したトラフィック



移動通信トラフィック集計値（令和6年12月）

トラフィック	上り	下り	上下合計
月間通算トラフィック			
平均トラフィック (対前年同月比増加割合)	842.5 Gbps (+19%)	8,130.7 Gbps (+18%)	8,973.2 Gbps (+18%)
月間延ベトラフィック	282,055.6 TB	2,722,164.9 TB	3,004,220.5 TB
最繁忙時トラフィック（ピーク時間：21時） (対前年同月比増加割合)			12,342.4 Gbps (+18.6%)
1 契約当たり ※グループ内取引調整後 合計約2億2,600万契約（単純合算 合計約3億1,598万契約）			
平均トラフィック (対前年同月比増加割合) [単純合算の場合]	3,727.6 bps (+15.0%) [2,666.2 bps]	35,976.0 bps (+14.0%) [25,731.8 bps]	39,703.6 bps (+14.1%) [28,398.0 bps]
月間延ベトラフィック [単純合算の場合]	1,248.0 MB [905.5 MB]	12,044.8 MB [8,739.5 MB]	13,292.8 MB [9,645.0 MB]